

ザ・比較 *A survey on the popularity!* 校内人気調査

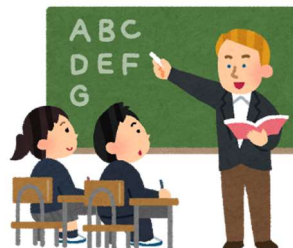
SPECIAL

学級内/学校内で「人気調査」を行い、調査結果を発表しよう!

「比較」の表現には、比較級と最上級を使ったもの、as～as を使ったもの、形容詞ではなく副詞を使ったものなどがありました。「比較」の勉強もいよいよ終盤です。「比較」のまとめとして、自分たちの興味があるカテゴリについて人気調査を行い発表します。

活動の大まかな流れは次の通りです。

- ①何についての「人気調査」をするのか決定して、アンケートを作成
- ②クラスや学年でアンケートを実施
- ③アンケートの集計結果に基づき、発表原稿を作成
- ④人気調査まとめの発表 (全体発表/ポスターセッション/グループ内発表)



先輩方による過去の「人気調べ」も参考にしよう!

過去の調査も参考にしましょう。これまで次のようなテーマを扱いました。好きな教科、好きな国、好きな都市、好きな曜日、好きな食べ物、好きな飲み物、好きなスポーツなど。これと同じテーマを調べてもよいし、新たにテーマを設定しても良いです。

右のグラフと説明は「好きな教科」について調べたものです。

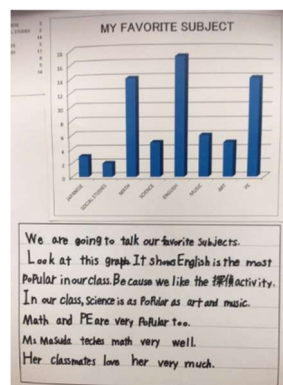
We are going to talk about～ (～についてお話しします)

Look at the graph. It shows English is the most popular.

(グラフを見てください。英語が最も人気だと示しています。)

など、比較の表現はもちろん、授業で練習した表現を上手に取り入れています。

また、締めくくりに What subject do you like? (あなたはどの教科が好きですか。) や Where do you want to visit? (あなたならどこを訪れたいですか。) といった疑問文を用いて、余韻を残しているまとめもありました。いい工夫だと言えるでしょう。



<こんな表現も使ってみよう>

- **We're going to talk about**～ (～についてお話しします)
- **Many students like**～ (多くの生徒が～を好みます)
- **Some students think**～ (～と考える生徒もいます)
- **They like A better than B** (彼らは **B** より **A** が好きです)
- **They like A the best** (彼らは **A** が一番好きです)



◎他にも便利な表現が教科書やワークで確認できます！参考にしながら書きましょう。

◆あなたは何について調べてみたいですか。理由もつけてグループに提案してみよう。

	年	組	番
	名前		